

防犯ひろしま

HIROSHIMA

No. 239

発行

公益社団法人広島県防犯連合会
(広島県風俗環境浄化協会)

〒730-0013
広島市中区八丁堀12-15SYビル4F
TEL (082) 221-0642
FAX (082) 221-0661
http://www.enjoy.ne.jp/~bouhan
E-MAIL bouhan@do5.enjoy.ne.jp

「防犯ひろしま」は広島県防犯連合会のホームページ(<http://www.enjoy.ne.jp/~bouhan>)でも閲覧(印刷)ができます。



縮景園の白鷺と亀

写真提供: 城根多佳子



安全で安心な地域社会の実現を

公益社団法人広島県防犯連合会
会長 清 宗 一 男

謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

県民の皆様には、清々しい新年を迎えられたことと心からお慶びを申し上げます。

まずは昨年中、私ども広島県防犯連合会の諸活動にお寄せいただきました温かいご理解と格別のご支援、ご協力に対しまして厚くお礼申し上げます。

また、皆様には日頃より、安全で安心な地域社会実現のため、各種活動にご尽力いただき、心から敬意を表する次第であります。

さて、県内の犯罪情勢に目を向けますと、刑法犯総数は令和3年に戦後最少を更新、以降は増加傾向が続いており、特殊詐欺にありましてもコロナ前を上回る被害額となっており、憂慮すべき状況です。

更に、SNSやネット広告・マッチングアプリ等から、投資や副業・結婚資金などの名目でお金をだまし取る、特殊詐欺の枠に入らないタイプの詐欺の被害が県内でも30億円を超える膨大な額となっております。

また、昨年夏以降に首都圏で強盗事件が連続的に発生し、

県内においてもこれらの犯行の下見と思われる戸別訪問事案の発生があるなど、県民の体感治安に深刻な影響を及ぼしている状態にあります。

今年は、第5期アクション・プランの最終年を迎えます。犯罪や非行のない、誰もが安全で安心して暮らせる地域社会を実現するためには、広島に住み、広島のことをよく知っている方々の「絆」と「自主防犯活動」が不可欠であります。

私ども広島県防犯連合会は、地域安全活動の中心的存在として、タイムリーな情報発信による意識づくりからの「犯罪抵抗力」の高揚を図るとともに、ボランティア、各種団体等との協力を密にし、地域で暮らす人々が互いに見守り、支え合う見守り機能を強化して「犯罪抑止力」のある地域づくりを進めて参ります。

更に、犯罪防止に配慮した生活空間の整備を促進し、地域ぐるみの継続した防犯活動を推進することにより「犯罪予防力」を備える生活環境づくりに取り組み『日本一安全安心を実感できる広島県』の実現を目指して参りたいと考えております。

どうか、新しい年が地域安全の更なる躍進の年になりますよう、引き続き温かいご理解とご支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご健勝とご発展を祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。

年頭にあたって

「日本一の安全安心を実感できる
広島県の実現」に向けて

広島県警察本部本部長
則 包 卓 嗣

明けましておめでとうございます。

皆様には清々しい新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

また、昨年中もそれぞれの地域・職域において、犯罪防止のために御尽力いただきましたことに、心よりお礼申し上げます。

さて、「減らそう犯罪」広島県民総ぐるみ運動の第5期アクション・プランは今年で最終年となりました。

本プランでは、本年末に刑法犯認知件数を12000件以下、特殊詐欺被害額を2億円以下にするなどの目標を掲げております。

しかし、これまでに皆様の活動によって年々減少してきた刑法犯認知件数は、令和4年から増加に転じ、自転車盗や車上ねらいといった「不安を感じる犯罪」や子ども・女性・高齢者対象の刑法犯被害、特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺による被害の発生、「匿名・流動型犯罪グループ」による各種犯罪への関与など厳しい状況が続いています。

県警察といたしましては、第5期アクション・プランの集大成として、刑法犯認知件数を再び減少させるため、皆様方の安全な暮らしに資するタイムリーな情報発信や犯罪情勢を的確に分析した上での効果的な防犯対策の推進、厳正な検挙など、様々な活動を「オール広島県警」の精神を持ち、全力で取り組んで参ります。

こうした諸施策を推進し、「日本一の安全安心を実感できる広島県」を実現するためには、県民皆様のお力添えが必要です。

防犯連合会の皆様方には、県民の皆様の先頭に立って防犯活動を牽引していただきますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって良い年となりますように御祈念申し上げ、年頭の御挨拶とさせていただきます。



あけましておめでとうございます

地域安全活動
特別協賛企業・団体

昨年中はお世話になり心よりお礼申し上げます。 本年もどうぞよろしくお願いいたします。

株式会社広島銀行（中区）
広島県遊技業防犯協会連合会（中区）
株式会社もみじ銀行（中区）
マツダ株式会社（府中町）
広島信用金庫（中区）
株式会社中電工（中区）
安佐北遊技業防犯協会（安佐南区）
株式会社広島東洋カープ（南区）
中国電力株式会社（中区）
中国遊技機商業協同組合（東区）
広島ガス株式会社（南区）
広島電鉄株式会社（中区）

福山通運株式会社（福山市）
リョービ株式会社（府中市）
特定非営利活動法人広島県生活安全防犯協会（東区）
アシナトランジット株式会社（府中市）
一般社団法人広島県警備業協会（中区）
一般社団法人広島県住宅産業協会（中区）
株式会社ウェーブ（南区）
株式会社大五（南区）
株式会社福屋（中区）
株式会社フジ（西区）
佐々木印刷株式会社（三次市）
大昌有限会社（呉市）

日本中央競馬会ウインズ広島（南区）
東広島市遊技業防犯協会（東広島市）
広島県信用組合協会（中区）
広島県商工会議所連合会（中区）
広島市遊技業防犯協会広島中央支部（中区）
広島総合警備保障株式会社（安佐南区）
広島中央警備業防犯対策協議会（中区）
広遊技業防犯協会（呉市）
三菱重工業株式会社（西区）
山崎製パン株式会社広島工場（安佐北区）

「令和6年度防犯ポスター・防犯作文」入選者及び優秀作品等の発表

広島県防犯連合会が「全国地域安全運動」にあわせて、中・高校生から防犯ポスター、中学生から防犯作文の募集を行ったところ、ポスター1,025点、作文532編の応募がありました。優れた作品を選び、入選者に表彰状と記念品を贈りました。優秀賞作品等は次のとおりです。（順不同）

ポスターの部（敬称略）

最優秀賞

えびす みく
恵飛須 心来

（広島県立熊野高等学校1年）

優秀賞 美野 楓（広島県立熊野高等学校1年）
ク 山根 萌々華（福山市立鳳中学校3年）
ク 矢隈 優花（福山市立松永中学校2年）
ク 大野 穂加（福山市立駅家中学校2年）
佳作 神田 紗良（呉市立明徳中学校2年）
ク 奥崎 友里（福山市立鳳中学校1年）
ク 大戸 里紗（尾道市立御調中学校3年）
ク 鑄鍋 まき（安芸高田市立高宮中学校2年）
ク 光實 優（安芸高田市立甲田中学校2年）



作文の部 (敬称略)

最優秀賞

ふるた
古田ゆきな
優希菜

(呉市立天応学園 7年)

優秀賞 柳瀬 結希 (広島市立長束中学校 2年)
 〃 川野 美優 (大竹市立小方中学校 3年)
 〃 大山 紗季 (東広島市立磯松中学校 3年)
 〃 長安 ゆず (竹原市立竹原中学校 2年)

佳作 松尾 拓実 (広島市立中広中学校 1年)
 〃 入山 創介 (大竹市立小方中学校 2年)
 〃 重川 結恵 (呉市立呉中央中学校 3年)
 〃 松谷 清 (呉市立阿賀中学校 3年)
 〃 福永 楓 (世羅町立世羅西中学校 3年)

人が傷つかない世界へ

私がよく見るアニメには、
 「私は昔、いじめを受けていた。」
 という一文から始まるものが多いです。
 簡単に
 「いじめ」
 と言うけれど、その三文字はある人を肉体的・精神的
 に苦しめる怖い三文字です。
 いじめは、ある理由があって誰かをいじめのターゲッ
 トにされることが多いです。その理由は、
 「自分にはないものを持っている。」
 「見た目が嫌い。」
 「障害を持っている。」
 「名前が嫌い。」
 というものが多く、いじめをしている側は小さなこ
 とを気にして、そのストレスを解消するために誰かを
 ターゲットにしていじめをします。

けれど
 「自分にはないものを持っている」
 のは、人それぞれ得意、不得意があるからであり、自分の
 不得意を得意に変えたいのならば、努力すればいいと私は思
 います。「見た目が嫌い」は、生まれもった見た目を本人以外
 が批判することではないと思います。

「障害を持っている」や「名前が嫌い」という考えについては、
 本人だけでなく本人の保護者も傷つけているから、自分がそ
 の立場になって考えてほしいと思います。

このようにいじめはとても小さな理由や、相手をうらやま
 しがめる心から生まれます。それは自分のことだけしか考え
 ていないということです。いじめをしたらどうなるのか考
 えずに行動して、相手を傷つけるということになっています。

他にもいじめは、物を隠したり、暴力行為をして相手を傷
 つけたりすることもあります。暴力行為は、いじめをされる
 側を物のようにして、心も体も傷つけます。心は、どれだけ
 傷つけられても、他の人の目には見えません。

作文
最優秀賞

先日、SNSで親が子供に人の心は人の心は傷つけ
 てはいけないよということを見ます。その動画では、
 このように紹介されてありました。

まず、一枚の紙を用意します。子供がその紙に向かっ
 て悪口を言います。

その悪口に合わせて、親が紙を少しずつ丸めていき
 ます。

丸め終わったら

「かわいいね」

「センスあるね」

など、言われてうれしい言葉を丸まった紙に向かっ
 て言います。すると親は紙が丸められる前のもとの紙
 の状態に戻っていきます。もとの状態に戻しても紙は
 しわしわになって、最初のつるつるの紙には戻りません。

そこで親は、

「紙はしわしわだね、この紙と一緒に相手に悪口を言っ
 てあやまっても、もとの状態には戻らないんだよ。」

と小さい頃から、いじめを教えているそうです。

このSNSから、小さい頃から正しいことと、悪いこと
 を教えるということがどれだけ大事かということが分かり
 ました。私はこの教えを広げ、いじめをする人、される人を
 減らしていきたいと思いました。

もし多くの人がいじめというものを知らない、された側
 は一生心に残ることです。本当に苦しめられた人は、居場所
 がなくなって不登校や命を絶つ場合もあります。命を絶つと、
 その人の一生が終わります。

その人がいなくなってしまう。

周り、家族はどのような気持ちになるかを考えると

「悲しい」

「どうして」

と今の状況が分からずパニックになってしまいます。

だから私は、自分がした発言・行動が相手がよい気持ちに
 なるか考えてから行動して、いじめを減らしていきたいです。



あけましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

公益社団法人 広島県防犯連合会

会 長	清 宗 一 男	(広島中央防犯連合会会長)	会 員	松 本 太 郎	(廿日市警察署管内防犯組合連合会会長)
副 会 長	高 田 健 司	(福山東地区防犯組合連合会会長)	同	入 山 欣 郎	(大竹市防犯連合会会長)
同	中 島 勝 治	(江田島市防犯連合会会長)	同	池 田 徹	(山県防犯連合会会長)
同	元 田 賢 治	(広島南防犯連合会会長)	同	友 井 輝 道	(呉市防犯連合会会長)
理 事	村 田 和 之	(安佐南防犯組合連合会会長)	同	由 見 和 雄	(呉市防犯連合会広支部長)
同	田 中 裕 規	(三原市防犯連合会会長)	同	岡 田 文 夫	(竹原警察署管内防犯組合連合会会長)
同	上 原 清 司	(庄原市防犯組合連合会会長)	同	占 部 喜代春	(福山西警察署管内防犯組合連合会会長)
専 務 理 事	圓 石 貞 祐	(広島県防犯連合会事務局長)	同	河 上 正 次	(福山北警察署管内防犯連合会会長)
監 事	宮 川 孝 央	(東広島市防犯連合会会長)	同	平 元 正 人	(尾道警察署管内防犯組合連合会会長)
同	畠 山 一 美	(海田警察署管内防犯組合連合会会長)	同	小 野 申 人	(府中市防犯連合会会長)
会 員	熊 原 寛 治	(広島東防犯組合連合会会長)	同	福 岡 誠 志	(三次警察署管内防犯組合連合会会長)
同	泉 茂 基	(広島西防犯連合会会長)	同	藤 本 悦 志	(安芸高田市防犯連合会会長)
同	松 本 開 人	(安佐北防犯組合連合会会長)	同	岡 田 武 士	(世羅郡防犯組合連合会会長)
同	町 田 忠 義	(佐伯区防犯連合会会長)			



【三次】三次地域安全運動推進大会の開催
(10月12日)

三次警察署管内防犯組合連合会は、三次ふれあい会館ホールにおいて、日彰館高等学校書道部を招いて三次地域安全運動推進大会を開催し、福岡会長による大会宣言を採択して、地域の安全を見守る青色パトロールカーが一斉に出動しました。



【福山東】「減らそう犯罪」地域安全大会」の開催
(10月15日)

福山東地区防犯組合連合会は、広島県民文化センターふくやまにおいて、警察、市役所、自治会、防犯ボランティア等総勢約300人が集まり、減らそう犯罪地域安全大会を開催して意見交換を行うなど、防犯活動の絆を深め士気の高揚を図りました。また、福山東警察署の1階ロビーにおいて、中学生作成による防犯ポスター展を開催し、誹謗中傷や薬物乱用の根絶などを訴えかけました。

地区防連だより



「減らそう犯罪」
県民総ぐるみ運動
マスコットキャラクター
「モシカ」



【大竹】令和6年度全国地域安全運動
「街頭キャンペーン」の実施(10月15日)

大竹市防犯連合会は、大竹警察署や各種防犯団体と一緒に、年金支給日となる10月15日、市内各所で特殊詐欺被害防止街頭キャンペーンを実施しました。大型商業施設などに幟旗を掲げ、緑色の防犯ベストを着たボランティアの方々により、詐欺被害に遭わないための心得が書かれたチラシやティッシュ等を通行人やATM利用者に配って被害防止を呼びかけました。



【安芸高田】サンフレッチェ広島ユースと一緒に
防犯教室を開催(10月26日)

安芸高田市防犯連合会は、サンフレッチェ広島ユースと一緒に交通安全や防犯を学ぼうと、吉田運動公園グラウンドにおいて、市内の園児・小学生を対象とした安全教室を開催しました。教室には県警マスコットのメイプル君やモシカも駆けつけ、参加した園児は、サッカー選手と一緒に白バイやパトカーに触れながら、交通ルール、不審者対応などを学びました。



広島県警察
Hiroshima Prefectural Police



役立つ情報発信中



YouTube



X (旧Twitter)



Facebook



Instagram



Instagram



Instagram



身近なニュース